

第Ⅰ期・Ⅱ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

令和6年11月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(回転円板法)
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	25 m ³ /日
埋立地面積	42,900 m ²	汚水調整池容量	1,200 m ³
埋立地容量	391,955 m ³	目標 BOD	30 mg/ℓ
技術管理者名	金澤 亮	水質 S S	60 mg/ℓ

埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物（可燃・不燃混合）		0 t	0 m³
あわせ 産 廃	ばいじん（下水汚泥焼却）	0 t	0 m³
	汚泥（下水汚泥、無機汚泥）	0 t	0 m³

第Ⅰ期・Ⅱ期埋立処分場残余容量(令和5年度末) 218 m³

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		

点検結果 ○:異常なし ×:異常あり ●:改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

11/28～ 放流再開

地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH: - 大腸菌群数: 個/cil

ダイオキシン類: pg-TEQ/L その他の項目: mg/L)

分析項目	放流水	地下水A	地下水B	分析項目	放流水	地下水A	地下水B
水素指数(PH)				シアン化合物			
生物化学的酸素要求量(BOD)				全シアン			
浮遊物質(SS)				ポリ塩化ビフェニル(PCB)			
大腸菌群数				トリクロロエチレン			
n-ヘキサン抽出物質(鉱油類)				テトラクロロエチレン			
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)				ジクロロメタン			
フェノール類				四塩化炭素			
銅				1,2-ジクロロエタン			
亜鉛				1,1-ジクロロエチレン			
溶解性鉄				シス-1,2-ジクロロエチレン			
溶解性マンガン				1,2-ジクロロエチレン			
クロム				1,1,1-トリクロロエタン			
ホウ素及びその化合物				1,1,2-トリクロロエタン			
フッ素及びその化合物				1,3-ジクロロプロペン			
アモニウム化合物、亜硝酸及び硝酸化合物				チウラム			
窒素				シマジン			
隣				チオベンカルブ			
アルキル水銀化合物				ベンゼン			
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物				セレン及びその化合物			
総水銀				1,4-ジオキサン			
カドミウム及びその化合物				クロロエチレン			
鉛及びその化合物				ダイオキシン類			
有機燐化合物				塩素イオン			
六価クロム化合物				電気伝導率		17.6	247
砒素及びその化合物							

備考1) 放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2) 地下水Aは第Ⅱ期埋立地Bルート側、地下水Bは第Ⅰ期埋立地側側の設置井戸より採水。

採水日 令和6年11月29日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

第Ⅲ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

令和6年11月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(接触曝気法)	
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	30 m ³ /日	
埋立地面積	16,240 m ²	汚水調整槽容量	2,877.4 m ³	
埋立地容量	97,000 m ³	目標	BOD	20 mg/ℓ
技術管理者名	金澤 亮	水質	S S	30 mg/ℓ

埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物（可燃・不燃混合）		478 t	361 m ³
あわせ	ばいじん（下水污泥焼却）	0 t	0 m ³
産 廃	污泥（下水污泥、無機污泥）	4 t	3 m ³

第Ⅲ期埋立処分場残余容量（令和5年度末）11,339 m³

堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日		
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○			

点検結果 ○：異常なし ×：異常あり ●：改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH：－ 大腸菌群数：個/cm³)

ダイオキシン類：pg-TEQ/L その他の項目：mg/L)

分 析 項 目		放流水	地下水A	地下水B	分 析 項 目		放流水	地下水A	地下水B
水素指数（PH）	7.9				シアン化合物				
生物化学的酸素要求量（BOD）	50.1				全シアン				
浮遊物質（SS）	2.5				ポリ塩化ビフェニル（PCB）				
大腸菌群数	30				トリクロロエチレン				
n-ヘキサン抽出物質（鉱油類）					テトラクロロエチレン				
n-ヘキサン抽出物質（動植物油脂類）					ジクロロメタン				
フェノール類					四塩化炭素				
銅					1,2-ジクロロエタン				
亜鉛					1,1-ジクロロエチレン				
溶解性鉄					シス-1,2-ジクロロエチレン				
溶解性マンガン					1,2-ジクロロエチレン				
クロム					1,1,1-トリクロロエタン				
ホウ素及びその化合物					1,1,2-トリクロロエタン				
フッ素及びその化合物					1,3-ジクロロプロペン				
アンモニウム化合物、亜硝酸及び硝酸化合物					チウラム				
窒素	10				シマジン				
リン	0.10				チオベンカルブ				
アルキル水銀化合物					ベンゼン				
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物					セレン及びその化合物				
総水銀					1,4-ジオキサン				
カドミウム及びその化合物					クロロエチレン				
鉛及びその化合物					ダイオキシン類				
有機燐化合物					塩素イオン				
六価クロム化合物					電気伝導率			12.2	26.1
砒素及びその化合物									

備考1）放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2）地下水Aは第Ⅲ期埋立地上流側、地下水Bは第Ⅲ期埋立地下流側の設置井戸より採水。 採水日 令和6年11月29日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等